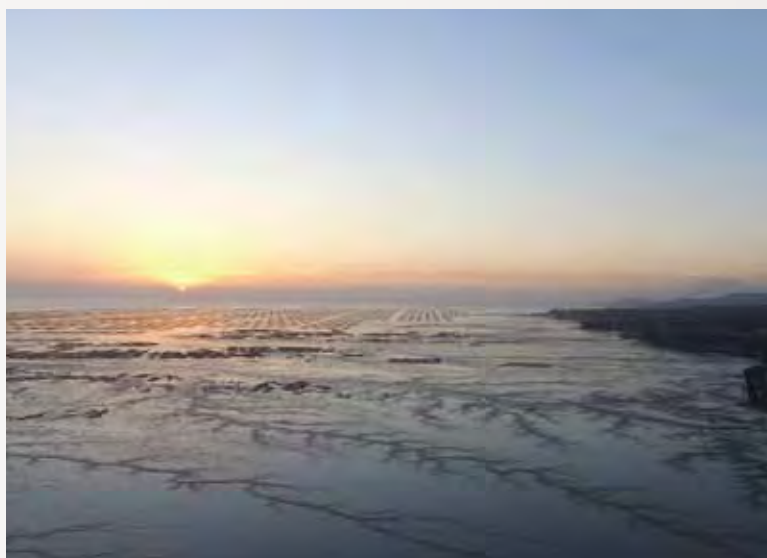


## 第3編

# 基本計画

- 1 産業の振興
- 2 福祉・保健・医療の充実
- 3 都市基盤の整備・環境の保全
- 4 安全・安心
- 5 教育・文化・スポーツの向上
- 6 計画を推進するために



# 第1章 産業の振興



## 1 農業・林業・水産業

### 施策の展開方向

- **第一次産業の持続的発展のための取組みを支援します。**
  - 地域農林漁業の担い手の育成
  - 高齢化・後継者不足などの課題に対応するため、軽量野菜※の振興や担い手等への農地の集積・集約化、農業基盤の強化
- **国際情勢の変化を注視しつつ、競争力の強化を図ります。**
  - 多様な人材活用の推進
  - 生産性の向上に向けた取組み
  - 特色ある農業と効率的な土地利用
  - 安定・高収益な施設園芸の振興
  - 米・麦・大豆、園芸作物による水田のフル活用の推進
- **中山間地域等における取組みを支援します。**
  - 耕作放棄地の拡大防止と農地の維持
  - 新規作物の導入など少量多品目の周年生産体制の支援
  - 果樹における消費者ニーズをとらえた品種構成と産地の維持強化
  - 畜産における品質の向上と低コスト化で効率的な経営
- **鳥獣被害対策の取組みにより農作物の被害防止や家畜伝染病防除に努めます。**
- **地産地消※の食育※活動を推進します。**
- **農地・農業用施設の機能保全と農業の持つ「国土保全」・「水源かん養※」「景観形成」等の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動を支援します。**
- **農林漁業施設の機能回復および安全性の向上を図ります。**
  - 施設の長寿命化によるライフサイクルコスト※の平準化
  - 大規模災害に備えるためのため池等の耐震化
- **豊富な森林資源の健全な維持管理を図ります。**
  - 森林整備計画に基づく良質な木材の産地づくりの推進
  - 森林環境税※を活用した森林経営管理制度※による適切に管理されていない森林の間伐等の支援や林業経営者への集積、集約化の推進
- **持続可能な漁家経営の安定を図ります。**
  - 海苔養殖の振興および貝類の生産拡大による周年操業の確立
  - 漁場環境の改善と水産資源の回復・保全活動に対する支援
- **有明海を再生させるための様々な調査研究に向けて、関係機関との連携を図ります。**

## 主要施策

- 1 農林漁業の中核となる多様な担い手の育成と新規就業者・後継者への支援
- 2 農地利用集積・集約化の推進
- 3 農業・農村の多面的機能発揮のための活動への支援
- 4 農産物の生産コスト低減および品質向上による競争力の強化
- 5 消費者ニーズに即し、生産性の高い農産物の生産振興
- 6 中山間地域の活性化
- 7 畜産業の経営安定と防疫体制の強化
- 8 農業生産基盤の整備
- 9 農林漁業施設の長寿命化および耐震化
- 10 森林経営管理制度※による森林整備の推進
- 11 漁場環境改善の推進
- 12 有明海再生活動の推進



みかん狩体験



トレーニングファーム



間伐材の搬出



佐賀県産海苔

※マークは資料編の用語解説に説明あり。

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	農林漁業の中核となる多様な担い手の育成と新規就業者・後継者への支援	トレーニングファーム <sup>*</sup> などによる新規就農者の支援 2組/年	まち・ひと・しごと
2	農地利用集積・集約化の推進	担い手への集積率 60% (R1年度末) →80%	まち・ひと・しごと
4	農産物の生産コスト低減および品質向上による競争力の強化	さが園芸生産888億円推進事業を活用した生産設備導入 5件/年	まち・ひと・しごと
7	畜産業の経営安定と防疫体制の強化	優良素牛導入助成による肥育農家の経営安定 20頭/年	まち・ひと・しごと
8	農業生産基盤の整備	○農地中間管理機構関連農地整備事業(ほ場整備) ・嘉瀬ノ浦・音成地区 令和5年度着手	
9	農林漁業施設の長寿命化および耐震化	○地域農業水利施設ストックマネジメント事業(農業用施設の補修工事) ・排水機場 1箇所/年 ・頭首工 1箇所/年	
		○農村地域防災減災事業(耐震工事) ・黒岩ため池 令和5年度完了	まち・ひと・しごと
		○農山漁村地域整備交付金(補修工事) ・林道多良岳横断線トンネル 令和5年度完了	
		○水産基盤ストックマネジメント事業(水産業施設の補修工事) ・浜漁港 令和7年度完了	
10	森林経営管理制度 <sup>*</sup> による森林整備の推進	経営管理集積計画 令和4年度着手	
12	有明海再生活動の推進	諫早湾干拓事業開門調査などに対する関係団体との連携および実施要望 1回/年	



## 2 商業・工業

### 施策の展開方向

- **地域経済の活性化と雇用創出のために、商工業の持続的発展を目指します。**
  - 中小企業・小規模事業者への支援
  - 担い手の育成を図るための創業・事業継続の支援
  - 商業機能の充実を図り、市民や観光客にとって利便性が高い中心商店街<sup>※</sup>の活性化に向けた取組み
  - 地域が持つ特有の強みを活かした商店街づくり
  - 豊富な水資源や自然災害リスクの低さなど、本市の有利性を活かした迅速、的確な情報収集・情報発信による企業誘致の取組み
- **雇用の安定と安全・安心な市民生活を実現します。**
  - 雇用の安定と勤労者福祉の向上
  - 消費者トラブルの未然防止

### 主要施策

- 1 事業者への伴走型個別支援<sup>※</sup>の推進
- 2 商店街活性化事業の推進
- 3 祐徳門前地区まちづくり事業の推進
- 4 鹿島の有利性を活かした、迅速、的確な情報収集・情報発信による企業誘致の推進
- 5 地元企業と就職希望者とのマッチングの促進
- 6 消費者が安全・安心で豊かに暮らせる市民生活の実現



かしま創業塾



谷田工場団地

※マークは資料編の用語解説に説明あり。

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	事業者への伴走型個別支援※の推進	かしまビジネスサポートセンター※による事業者への支援体制の整備 ・創業者件数 8件/年 ・経営課題の解決 5件/年	まち・ひと・しごと
2	商店街活性化事業の推進	商店街の通行量(車・バイク・自転車・歩行者)5%増 ・中心商店街※ 2,217人(R1年度末) →2,327人 ・門前商店街 424人(R1年度末) →445人	まち・ひと・しごと
3	祐徳門前地区まちづくり事業の推進	整備計画に基づく進捗率 0%(R1年度末)→50%	まち・ひと・しごと
4	鹿島の有利性を活かした、迅速、的確な情報収集・情報発信による企業誘致の推進	・誘致企業と空き物件や立地適地とのマッチングを推進 誘致企業数 2社(5年間) ・新規工業団地整備計画の策定 令和4年度計画完了	まち・ひと・しごと
5	地元企業と就職希望者とのマッチングの促進	企業説明会の実施による県内就職率10%向上 65.2%(R1年度末)→75.2%	まち・ひと・しごと



祐徳門前



企業説明会

# 3 新たな産業の創出と支援

## 施策の展開方向

- **新たな産業を創出します。**
  - 1次製品の付加価値化や新商品開発を行う6次産業化※の取組みへの支援
  - 商工業の技術やノウハウなどを活用した市内1次製品を使った商品の開発や販売を行う農商工連携※の取組みへの支援
  - 産業間の連携による地域産業の活性化と魅力発信
- **市内事業者の販路開拓を支援します。**
  - 各種商談会等への出展に対する支援
  - 市内外へ向けた情報発信による需要者とのマッチング
- **産業活性化施設「海道しるべ」<sup>みち</sup>を積極的に活用します。**
  - 新たな農産物の掘り起こしなど地域農業の再生に向けた取組みへの支援
  - 6次産業化※・農商工連携※に向けた取組みへの支援
  - 施設の充実や既存観光資源との連携による交流人口の増加



商談会の様子



海道しるべ展望案内板

※マークは資料編の用語解説に説明あり。

## 主要施策

- 1 新たな産業の創出
- 2 産業間連携の強化
- 3 商談会への出展支援やアンテナコーナー※設置
- 4 産業活性化施設「海道<sup>みち</sup>するべ」の積極的な活用

### ◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
2	産業間連携の強化	かしま仕事めぐりツアー※の開催 2回/年	まち・ひと・しごと
3	商談会への出展支援やアンテナコーナー※設置	・商談会への出展支援 4回/年 ・都市部でのアンテナコーナー※の設置 5回/年	まち・ひと・しごと
4	産業活性化施設「海道 <sup>みち</sup> するべ」の積極的な活用	・商品化に向けた加工品の開発 10品/年 ・新規作物適正テスト事業の実施 2品(5年間)	まち・ひと・しごと



かしま仕事めぐりツアー



海道するべの商品





## 4 観光

### 施策の展開方向

- **観光振興を通じた交流人口の増加を目指します。**
  - 積極的な営業活動や効果的な情報発信による観光客誘致
  - 誘客につながるイベントなどの開催への支援
  - 体験型観光の充実
  - 周辺市町と連携した広域観光地の魅力発信
  
- **観光産業の持続的発展を目指します。**
  - 観光資源の付加価値向上
  - 観光消費額の増加
  - 回遊性を高め長時間滞在してもらえる観光地づくり
  - 観光振興を担う体制づくりへの支援

### 主要施策

- 1 誘客・営業活動や効果的な情報発信による観光客誘致

---

- 2 鹿島酒蔵ツーリズム<sup>®</sup>※の推進

---

- 3 ニューツーリズム<sup>※</sup>の推進

---

- 4 道の駅鹿島の施設整備による利便性の向上

---

- 5 干潟交流館<sup>※</sup>を活かした道の駅鹿島の魅力向上

---

- 6 インバウンド<sup>※</sup>受入体制の充実

---

- 7 九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)開通を見据えた誘客の促進

---

- 8 祐徳稲荷神社や肥前浜宿、道の駅鹿島などの観光拠点を結ぶ市内回遊の仕掛けづくり

---

- 9 観光振興を担う指導者や実践者、観光ガイドの育成および組織強化への支援(DMO<sup>※</sup>等)

◆目標を定めて5年間で集中して取り組む施策(目標値年度は令和7年度)

	施策名	目標・指標等	総合戦略該当
1	誘客・営業活動や効果的な情報発信による観光客誘致	・交流人口 400万人/年 ・観光消費額 10%増 30億円(R1年度末) →33億円	まち・ひと・しごと
3	ニューツーリズム※の推進	体験型観光メニューの提案 5コース(5年間)	まち・ひと・しごと
4	道の駅鹿島の施設整備による利便性の向上	来場者数 50万人/年	まち・ひと・しごと
5	干潟交流館※を活かした道の駅鹿島の魅力向上	・イベントの実施 5回/年 ・来館者数 6万人/年	まち・ひと・しごと
6	インバウンド※受入体制の充実	多言語表記の案内マップや看板の新設・更新 10箇所(5年間)	まち・ひと・しごと
7	九州新幹線西九州ルート(長崎ルート) 開通を見据えた誘客の促進	周辺市町と連携した広域観光ルートの提案 5コース(5年間)	まち・ひと・しごと
9	観光振興を担う指導者や実践者、観光ガイドの育成および組織強化への支援(DMO※等)	指導者・実践者の養成 5人(5年間)	まち・ひと・しごと



干潟交流館外観